一勝地小だより

第 13 号

球磨村立
一勝地小学校

文責：永田

閉校記念式典

３月３日の閉校記念式典には、多くの方にご出席をいただき、誠にありがとうございました。一勝地小学校が、保護者の皆様や地域の方々、また、過去に勤務された先生方に愛された学校であることを改めて実感した次第です。

当日までおよそ１年半、閉校実行委員会の皆様には、役員の皆様を中心に並々ならぬお力添えをいただきました。おかげさまですばらしい記念誌や記念碑が完成するとともに、最高の閉校式典を実施することができました。本当にありがとうございました。

お別れ集会

３月８日、６年生の卒業を前にお別れ集会を実施しました。全校でボールゲームや大縄跳びを楽しんだり、縦割り班でクイズラリーにチャレンジしたりして、心に残るひとときを過ごしました。いたる所で子どもたちの笑顔が溢れていました。

学校教育目標

ふるさとを愛し、心豊かで、たくましく、
共に学び合う児童の育成
～思いやりでみんながつながる一勝地小～

スクールカウンセラーの村上あずさ先生が、３月で退任されることとなりました。令和２年７月豪雨の直後からおよそ３年半、子どもたちの心のケアにご尽力いただきました。村上先生にご相談され、アドバイスをもらわれた保護者の方もいらっしゃることと思います。子どもたちへのメッセージを預かりましたので、以下に紹介します。

この度、約３年半お世話になった大好きな一勝地小学校を卒業することになりました。みなさんが二コ二コしながらあいさつしたり話しかけたりしてくれたことが、私はとっても嬉しかったです。そして、みなさんが一生懸命学ぶ姿、体も心も成長していく姿を間近で見る事ができ、私は一勝地小へ行くのがいつも楽しみで、すごくすごく大好きな時間でした。

これから先、みなさんは楽しいことも、つらいこともたくさん出会います。悩んだり困ったりしたら、お父さんやお母さん、先生やお友達に相談しながら、「自分」のことも、「近くに居てくれる人」のことも、大切にして過ごしてください。

みなさんのことを、心から応援しています。私も熊本市で頑張ります。

みなさんとまたどこかで会えますように。

ありがとうございました。

スクールカウンセラー
村上　あずさ

一勝地小学校　最後の１年
本当にありがとうございました

令和６年３月３１日、一勝地小学校は、閉校します。

保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力で、子どもたちが力を大きく伸ばすことのできた１年であったと思うのとともに、学校と保護者・地域のつながりが、さらに強くなった１年ではなかったかと思います。

最後の１年をすばらしいものにしてくださった保護者の皆様、地域の方々には、どれだけ感謝しても感謝しきれないぐらいです。本当にありがとうございました。

子どもたちには、一勝地小学校の出身であることに誇りをもって、これからも力強く歩んでいってほしいと思います。

４月に開校する球磨清流学園への変わらぬご支援も、どうぞよろしくお願いいたします。

【懐かしの学び舎】
球磨村立一勝地小学校